



## 2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月8日

上場会社名 株式会社ランド 上場取引所 東  
 コード番号 8918 URL http://www.land.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松谷 昌樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 佐瀬 雅昭 TEL 045-345-7778  
 四半期報告書提出予定日 2020年10月9日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年2月期第2四半期の連結業績（2020年3月1日～2020年8月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	307	△81.5	△210	—	△190	—	△190	—
2020年2月期第2四半期	1,660	△0.2	1,025	14.2	1,032	26.7	992	60.4

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 △190百万円 (—) % 2020年2月期第2四半期 992百万円 (60.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	△0.13	—
2020年2月期第2四半期	0.69	0.54

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第2四半期	8,857	7,198	81.2
2020年2月期	8,912	7,389	82.9

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 7,196百万円 2020年2月期 7,387百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年2月期	—	0.00	—	—	—
2021年2月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年2月期の連結業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

2021年2月期の当社グループの業績見通しにつきましては、現段階において不確定要素が多いため未定とさせていただきます、影響が判明次第、速やかに公表いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期2Q	1,440,974,000株	2020年2月期	1,440,974,000株
② 期末自己株式数	2021年2月期2Q	247,997株	2020年2月期	247,997株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期2Q	1,440,726,003株	2020年2月期2Q	1,440,726,003株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、新型コロナウイルス感染症が当社グループの事業活動及び経営成績に与える影響が不透明であり、業績予想の適正かつ合理的な算定が困難であることから、連結業績予想を開示しておりません。今後適正かつ合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言の解除はされたものの、依然として、感染の拡大防止のための自粛等により、企業活動や消費行動については抑制された状態となっており、国内の経済活動に急激な縮小が見られました。

当社グループの属する不動産業界におきましては、事業用地取得競争の激化や建築価格の上昇など、懸念材料も多く、厳しい経営環境が続いていたものの、当社グループが手掛けている太陽光発電所の流動化プロジェクト等の再生可能エネルギー関連投資事業につきましては、低金利や政府による経済政策を背景に、良好な資金調達環境を活用したエネルギーファンド等の組成が活発であり、大きなビジネスチャンスとなっておりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の発生・拡大により、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があり、先行きが不透明な状況となっております。

このような環境下において、当社グループは「豊かで快適な暮らしの創造」を企業理念とし、経営基盤の強化を図るとともに、更なる企業価値の向上を目指し、最大限の努力を継続してまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は307百万円(前年同期比81.5%減)、営業損失は210百万円(前年同期は1,025百万円の営業利益)、経常損失は190百万円(前年同期は1,032百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は190百万円(前年同期は992百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

なお、当第2四半期連結累計期間より、コンサルティング業務等でのアドバイザーフィー等を売上として計上したことにより、報告セグメントに含まれない事業セグメントとして「その他」を追加しております。

## (不動産投資事業)

不動産投資事業につきましては、共同事業形式等による事業の精算等を行った結果、売上高は24百万円(前年同期比96.8%減)、営業利益は11百万円(前年同期比98.4%減)となりました。

## (再生可能エネルギー関連投資事業)

再生可能エネルギー関連投資事業につきましては、当第2四半期連結累計期間における事業案件の引渡し等を行わなかった結果、営業損失は66百万円(前年同期は474百万円の営業利益)となりました。

## (リノベーション事業)

リノベーション事業におきましては、中古住宅等の引渡しを行った結果、売上高は277百万円(前年同期比26.5%減)、営業利益は11百万円(前年同期比52.1%増)となりました。

なお、「その他」の区分に含まれているセグメント業績につきましては、金額が僅少なため、記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ54百万円減少し、8,857百万円となりました。

これは、主にリノベーション事業における売却の進捗に伴うたな卸資産等の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ136百万円増加し、1,659百万円となりました。

これは、主にリノベーション事業における中古住宅販売に係る短期借入金及び運転資金としての長期借入金が増加したことによるものであります。

それらに加え、親会社株主に帰属する四半期純損失190百万円を計上した結果、当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ190百万円減少し、7,198百万円となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ33百万円減少し、720百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、138百万円(前年同期比64.7%減)となりました。これは主に、当第2四半期連結累計期間において前連結会計年度に投下した資金の回収が進んだことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、274百万円(前年同期比70.0%増)となりました。これは主に短期貸付金の増加によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は、103百万円(前年同期は163百万円の支出)となりました。これは主にプロジェクト資金及び運転資金等の借入金の増加によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

わが国におきましては、政府による緊急事態宣言が解除されたものの、今後も新型コロナウイルスの感染拡大への対応に追われることが予想され、経済・景気の減速懸念が強まるなど、国内外の経営環境は厳しさを増していくことが予想されます。

当社グループの事業の柱であります「不動産投資事業」及び「再生可能エネルギー関連投資事業」におきましては、現時点では、売却先候補等である国内外の投資ファンドや企業等の投資意欲は底堅いものの、今回の新型コロナウイルスの感染拡大は、当該売却先候補等の投資動向に影響を及ぼし、売却等に向けた協議や手続き等が長期化する可能性があります。

このような先行き不透明な状況を踏まえ、2021年2月期の連結業績予想につきましては、適正かつ合理的な業績予想の判断が困難なことから、引き続き「未定」とさせて頂き、今後、合理的に予想可能となった時点で公表させて頂きます。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	754,359	720,982
販売用不動産	295,112	246,349
仕掛販売用不動産	223,519	264,337
共同事業出資金	6,422,000	6,502,000
短期貸付金	685,905	959,602
その他	492,949	126,944
貸倒引当金	△7,092	△7,167
流動資産合計	8,866,754	8,813,049
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,011	7,011
減価償却累計額	△4,484	△4,705
建物及び構築物(純額)	2,526	2,306
その他	22,565	23,686
減価償却累計額	△20,259	△21,122
その他(純額)	2,306	2,563
有形固定資産合計	4,833	4,869
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	13,448	13,071
長期貸付金	152,746	152,746
その他	54,440	54,440
貸倒引当金	△185,294	△185,294
投資その他の資産合計	35,341	34,964
固定資産合計	45,828	44,896
資産合計	8,912,583	8,857,945

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	160,100	163,200
1年内返済予定の長期借入金	274,551	298,871
未払費用	264,646	271,652
未払法人税等	183,405	183,271
前受金	561,000	561,000
引当金	8,293	11,085
その他	50,204	73,747
流動負債合計	1,502,201	1,562,828
固定負債		
長期借入金	21,000	96,680
固定負債合計	21,000	96,680
負債合計	1,523,201	1,659,508
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	2,797,818	2,797,818
利益剰余金	4,980,057	4,789,112
自己株式	△440,204	△440,204
株主資本合計	7,387,671	7,196,727
新株予約権	1,710	1,710
純資産合計	7,389,381	7,198,437
負債純資産合計	8,912,583	8,857,945

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
売上高	1,660,525	307,885
売上原価	336,903	237,560
売上総利益	1,323,622	70,324
販売費及び一般管理費	298,234	281,038
営業利益又は営業損失(△)	1,025,388	△210,713
営業外収益		
受取利息	1,955	10,137
受取手数料	12,200	11,699
その他	2,235	5,928
営業外収益合計	16,392	27,765
営業外費用		
支払利息	7,367	6,338
その他	1,621	1,452
営業外費用合計	8,989	7,790
経常利益又は経常損失(△)	1,032,790	△190,738
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,032,790	△190,738
法人税、住民税及び事業税	40,113	206
法人税等合計	40,113	206
四半期純利益又は四半期純損失(△)	992,677	△190,944
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	992,677	△190,944

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	992,677	△190,944
四半期包括利益	992,677	△190,944
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	992,677	△190,944
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,032,790	△190,738
減価償却費	824	1,675
支払利息	7,367	6,338
売上債権の増減額(△は増加)	△250,000	—
たな卸資産の増減額(△は増加)	△876,916	△72,090
共同事業立替金の増減額(△は増加)	999,801	—
その他	△387,310	357,715
小計	526,557	102,899
利息及び配当金の受取額	97	2,377
利息の支払額	△2,718	△1,770
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△132,543	34,834
営業活動によるキャッシュ・フロー	391,392	138,340
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期貸付金の純増減額(△は増加)	△156,563	△273,697
その他	△5,425	△1,120
投資活動によるキャッシュ・フロー	△161,988	△274,817
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△163,700	3,100
長期借入れによる収入	—	100,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△163,700	103,100
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	65,703	△33,376
現金及び現金同等物の期首残高	789,069	754,359
現金及び現金同等物の四半期末残高	854,773	720,982

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。